

平成24年度

東日本大震災

被災組合員支援事業実施報告書

スマイルアゲイン 笑顔プロジェクト

はじめに・・・・・・・・・・	P 1
I 趣旨・目的・・・・・・・・	P 1
II 事業実施概要・・・・・・・・	P 1
III 実施方法・・・・・・・・	P 2
IV 被災組合員の声・・・・・・・・	P 29
V 課題点 今後の展望・・・	P 31

平成 25 年 3 月

岩手県飲食業生活衛生同業組合



平成24年東日本大震災被災組合員支援事業実施報告書

岩手県飲食業生活衛生同業組合

はじめに

当組合では、東日本大震災による大津波で、沿岸4支部（高田・大船渡・釜石・山田）の9割にあたる138名の組合員が店舗を喪失しました。自立再建、仮設店舗で営業、離れた土地で再開と復興に向かってそれぞれ頑張っておりますが、まだまだ根ざしたわけではなく多くの難問を抱えております。店を再開できず出口をみつけれない組合員もおります。又、被災地では、地域住民が、未だ仮設に入居したり親戚を頼ったりして生活しています。見えぬ将来におおきな不安を抱え、心を閉ざして日々を過ごしている方がたくさんおります。子供たちも、大震災で家族や友達をはじめ大切な人を失い、更に学校が避難所となり、学び・遊び・交流の場を失うなど悲惨な体験をし、大きな心の傷を抱えています。

震災から2年経過する今、未だ防波堤や防潮堤の整備も進まず、地盤沈下のまま、津波に対し無防備の状態です。常に怖さと隣り合わせで暮らしており、いまだ復興とは程遠い状況です。そんな中、生活再建を果たすまで、組合一体となって、被災組合員や被災住民を支えていこうと事業を実施してまいりました。この一年間で、新たな支部ができ、又、組合員も増えました。これからも一歩一歩を大切に被災地の支援を続けてまいります。

I 趣旨・目的

被災組合員の相談にのり、営業支援と自立再建への支援をすると共に、飲食業の特性を活かして、被災地の子供たちに夢や希望を与え、高齢者の孤立防止、孤独死防止のために横の繋がりを大切に、笑顔を取り戻せるような心の支援・地域のコミュニティ支援を目的とします。

II 事業実施概要

（1）被災組合員支援事業

① 被災組合員の現状把握

被災組合員の現状を把握すると共に、指導センターや全飲連を通じて復興ニーズを捉えた応援を行なう。

② 「暮らし再建・なりわい再生プロジェクト」への参加

岩手県生活衛生営業指導センターが中心となって実施する「暮らし再建・なりわい再生プロジェクト」事業へ参加する。（4回）

③ 業務用軽ワゴン車の共同利用

軽ワゴン車2台を組合でレンタルし、支部間で共同使用する。組合員の自立再建と仮設等に住む被災者へのサービス向上に努め、営業再開に向けた組合員の支援をする。

（2）長期的視野での後継者育成事業/子供たちに夢と希望を与える笑顔プロジェクト

被災地の学校で子供たちを対象に調理実習を行ない、長期的視野での後継者育成と産業の復興につなげる。（1回）

(3) 孤独防止・地域コミュニティ再生支援事業

仮設住宅、地域の集会場等で地域のイベントと合わせ、食事を提供する（3回）
テントをリースし、被災住民の憩いの場、お休み処、交流の場として活用する。

(※但し、実施はしたが、スタートが遅く寒さに向かい思うような活用ができなかった。)

Ⅲ 実施方法

打合せ会

5月14日（月） 6月25日（月） 9月3日（月） 1月21日（月）

(I) 被災組合員支援事業

① 被災組合員の現状把握

1) 東北ブロック委員会

全飲連役員、東北ブロック理事長が集まる中、釜石市「宝来館」でおかみさんの津波体験の講演を実施する。会議では組合員の現状を話し、翌日釜石、大槌・山田をマイクロバスで視察する。

日 時 9月26日（水）

参加者 全飲連役員・東北ブロック委員会参加者13名 組合員13名



瓦礫は、撤去されていたが、建物の基礎だけが残り、風が冷たく荒涼としていた。

そんな中、頑張れ、頑張ろうというメッセージが目飛び込んできた。



被災地を廻り、ただただ津波の威力に言葉も無く、ガイドの言葉に耳を傾ける・・・

家族を無くし無気力でしたが、バスの運転の仕事をさせていただき、いくらか心が落ち着いてきました。(バス運転手の談) <どんな説明より重く重く心に残りました。>

2) 静岡県飲食業生活衛生同業組合と合同で被災地実態調査

日 時 10月2日(火)

参加者 静岡県飲食業生活衛生同業組合 7名 組合員 5名



釜石市を中心に視察し、釜石支部の組合員と

＜災害時の飲食機能と被災後、復旧するまでの課題＞ について話し合いました。

組合員の今

- * 土地はあるが、役所から許可が出ないため建物が建てられない。
- * 自分は仕事をしたいが、高齢のため妻はハイといわない。
- * 家族を失った。地震が来て津波が来ると4階に避難するようにしていたが、障害を持つ長男を助けようとして次男も共に亡くなった。
- * 店舗は残ったが、お客様がまったくこない。
- * 店を再開したいが、ローンが残っているため資金面で難しい。
- * 借り店舗なので、なんの保障も無い。

②「暮らし再建・なりわい再生プロジェクト」事業

長期的視野での後継者育成事業/子供たちに夢と希望を与える笑顔プロジェクト事業

孤独防止・地域コミュニティ再生支援事業

1) 暮らし再建・なりわい再生プロジェクト事業 in 野田

開催日時 10月15日(月)

開催場所 野田村愛宕参道 広場

参加組合員 16名



福 興応援団
暮らし再建・なりわい再生プロジェクト

と き: 平成24年 10月15日(月)
11:30~17:00
と ころ: 野田村 愛宕参道広場周辺

—— 出合いふれあい交流事業 ——

1. 憩いの場・集いの場の提供
時間: 11:30~12:30
場所: 野田参道広場
【フットボール広場・野田参道広場(国定公園生活衛生同業組合)】
【生活衛生同業組合・東海地区など】
※全村民対象、対象地域限定(飲食業生活衛生同業組合)
2. カラオケバス(社交生活衛生同業組合)
時間: 11:30~14:00
場所: 野田参道広場
※全村民対象、自由88,000円確保
3. 映画上映(興行生活衛生同業組合)
時間: 15:00~18:00
場所: 総合センター2階大会議室
映画タイトル: 『男はつらいよ〜笑又喜劇〜(主演女優 吉永小百合)』
※全村民対象

被災地の子供たちに夢と希望を!

4. 体験学習の実施
(生活衛生同業組合・中野料理生活衛生同業組合)
①『海鮮太巻き作り』体験
②『プロが作る中華料理の見学体験』
時間: 16:30~17:00 場所: 総合センター

皆様のご参加をお待ちしています!!

主催: 野田生活衛生同業組合・久慈地区連合会・野田村・野田村農工会・久慈労働所



共同実施組合

カラオケバス（社交事業組合） マッサージの提供（理容組合）

移動映画上映（興行組合） 海苔太巻き作り体験（すし業組合）

プロが作る中華料理の見学体験（中華料理組合）

※飲食業組合は、11時30分より野田村愛宕参道広場で温かい汁物を提供。

近隣来場者とたくさんふれあい、話をしました。

（来場者談：津波がきたときはこの階段を駆け上った）

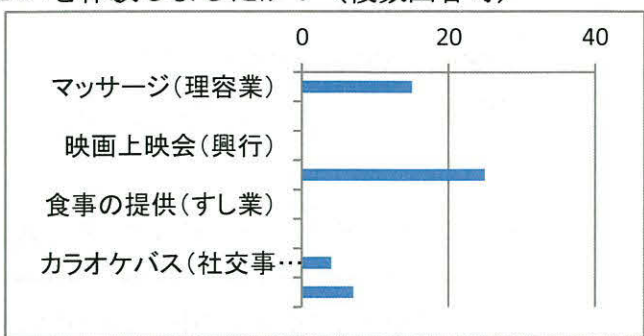


「なりわい再生プロジェクト」アンケート集計表：野田村

平成24年10月15日

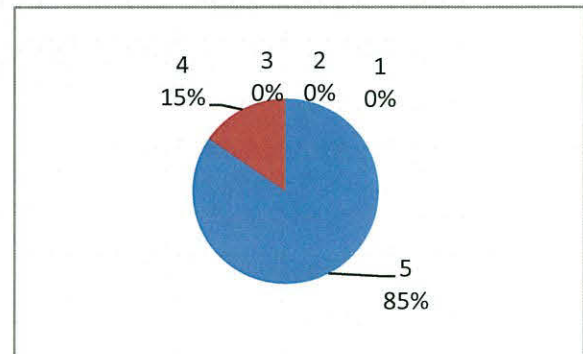
問1：本イベントでは、どのようなサービスを体験しましたか？（複数回答可）

項目	人数
マッサージ（理容業）	15
マッサージ（美容業）	0
映画上映会（興行）	0
汁物の提供（飲食業）	25
食事の提供（すし業）	0
食事の提供（中華料理）	0
カラオケバス（社交事業）	4
健康・栄養相談	7
合計	51



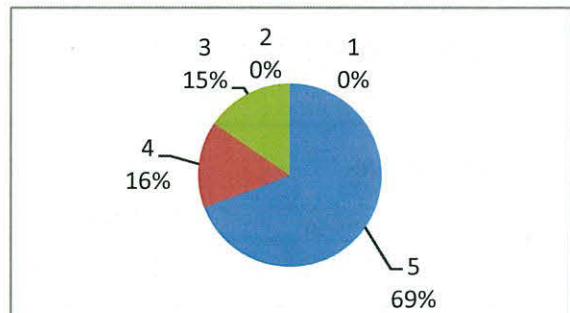
問2：本イベント、サービス体験の満足度はいかがでしたか？

項目	満足度	人数
満足した	5	22
	4	4
どちらでもない	3	0
	2	0
満足していない	1	0
合計		26



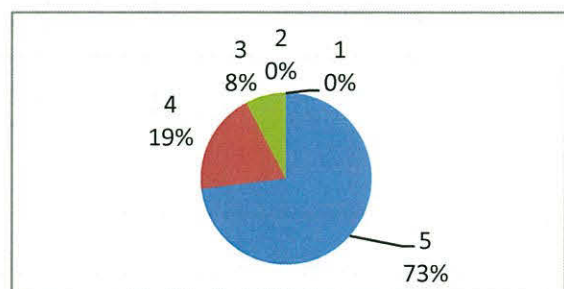
問3：本イベントはストレスや不安の緩和に効果がありましたか？

項目	効果	人数
効果があった	5	18
	4	4
どちらでもない	3	4
	2	0
効果がなかった	1	0
合計		26



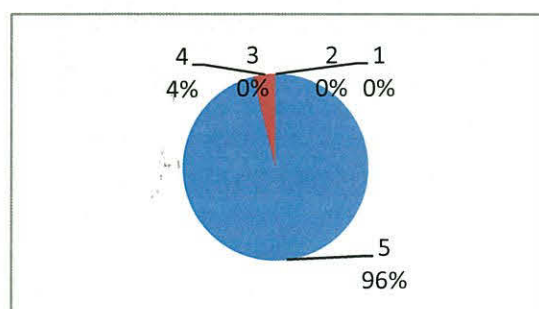
問4：本イベントは参加者同士の交流をもつきっかけになりましたか？

項目	きっかけ	人数
きっかけになった	5	19
	4	5
どちらでもない	3	2
	2	0
きっかけにならなかった	1	0
合計		26



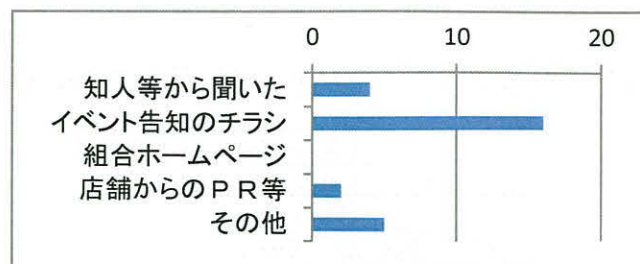
問5：今後も地域で行うイベント等に参加したいと思いますか？

項目	参加意向	人数
参加したい	5	25
	4	1
どちらでもない	3	0
	2	0
参加したくない	1	0
合計		26



問6：本イベントをどこで知りましたか（複数回答可）

項目	人数
知人等から聞いた	4
イベント告知のチラシ	16
組合ホームページ	0
店舗からのPR等	2
その他	5
合計	27



問7：ご意見・ご要望があれば自由にお聞かせください。（一部抜粋）

・とても美味しかったです。ありがとうございました。
・太巻き体験と中華に参加したかった。（60代女性）
・部屋にこもっている人ほど出てきてほしい。参加すると楽しい。
・おにぎりがあれば、なお良かった。
・イベントがなければ出かけることがない。このようイベントがあり外に出かけるきっかけになった。
・しばらく振りで友達と会った。
・イベントがあれば、家からでかける。このようなイベントが楽しみです。
・炊き込みご飯か、オニギリがあれば良かった。イベントがあれば出かけるきっかけになる。
・今日は、同級生といっぱい会えた。
・市日（毎月16日）に合わせて開催してくれれば、なお良かった。種類の多いイベントがあればいい。
・ご飯もあれば良かった。一人の食事は美味しくないなので、このような機会は嬉しい。
・一人暮らしなので、将来買物とかが心配。
・次回の開催も楽しみにしています。
・また、開催をお願いします。

回答者属性

年齢	男性	女性
20未満	0	0
20～29	2	0
30～39	0	0
40～49	2	1
50～59	0	0
60～69	2	3
70以上	3	13
合計	9	17
		26

総 評

会場に着いてまずびっくりした。愛宕神社鳥居に無数のキズがついていた。津波が全てのものを運び、この鳥居が食い止めた、その跡だという。この鳥居で私達は助かったと口を揃えて話された。そばの神社の高台まで逃げたんだと。 この日も寒かったが、被災時はどんなに寒かっただろうと・・・思いも及ばない。 飲食業は、体験学習の前に集まった人々に温かい汁物を用意した。集まった方々は一人暮らしの高齢者が多く、おしゃべりをしながら、みんなで食べる豚汁はおいしいとおかわりをする人もいた。 こんなイベントがあると皆と会える。暫らく!! 元気だった? こんな会話が聞こえ普段出歩かない人たちが参加してくれたことを嬉しく思う。

2) 八神純子ミニコンサート&子供でもできる簡単メニュー講習会

開催日時 10月21日(日)

開催場 釜石市甲子第9仮設団地(通称:大松仮設団地) 集会所

参加組合員 17名

八神純子さんが仮設住宅を慰問し、ミニコンサートを開催。同会場で、来場者に、秋味井・芋の子汁。カレーを振舞う。仮設住宅集会所前で、五徳・大釜を設置し、子供や、独り暮らしの高齢者が簡単に作れるメニューを揃え、300食を提供した。



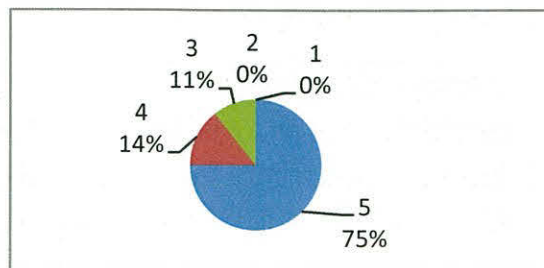
【和気あいあい、記念写真もみんなで】<おばあちゃんこっち向いて ハイ!イチニー!>

「孤独防止・地域コミュニティ再生支援」事業アンケート集計表

平成24年10月21日
大松仮設団地

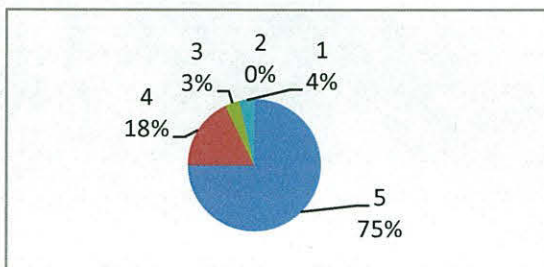
問1：本事業の満足度はいかがでしたか？

項目	満足度	人数
満足した	5	21
	4	4
どちらでもない	3	3
	2	0
満足していない	1	0
合計		28



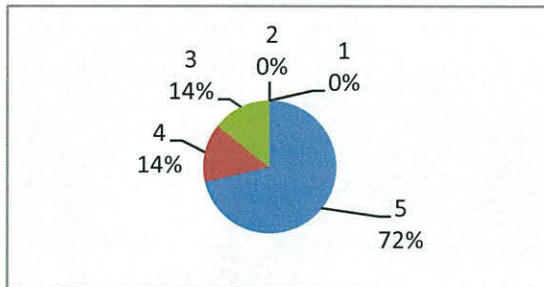
問2：本事業はストレスや不安の緩和に効果がありましたか？

項目	効果	人数
効果があった	5	21
	4	5
どちらでもない	3	1
	2	0
効果がなかった	1	1
合計		28



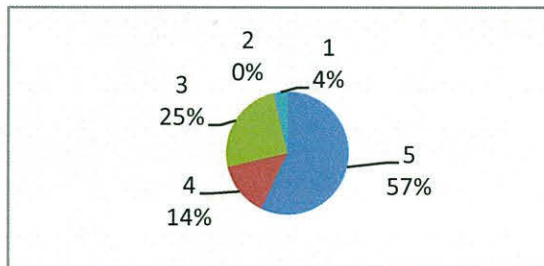
問3：本事業は参加者同士の交流をもつきっかけになりましたか？

項目	きっかけ	人数
きっかけになった	5	20
	4	4
どちらでもない	3	4
	2	0
きっかけにならなかった	1	0
合計		28



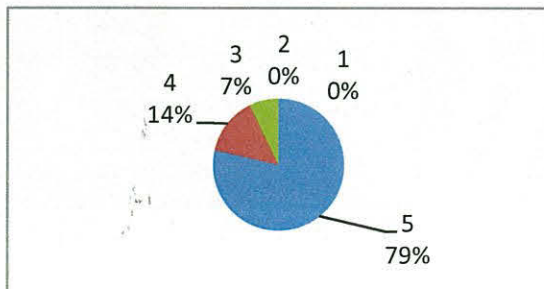
問4：本事業によって、飲食業に対するイメージは変化しましたか？

項目	イメージ	人数
良くなった	5	16
	4	4
どちらでもない	3	7
	2	0
悪くなった	1	1
合計		28



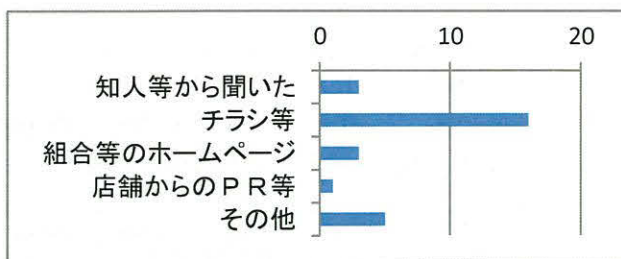
問5：今後も地域で行うイベント等に参加したいと思いますか？

項目	参加意向	人数
参加したい	5	22
	4	4
どちらでもない	3	2
	2	0
参加したくない	1	0
合計		28



問6：この事業をどこで知りましたか（複数回答可）

項目	人数
知人等から聞いた	3
チラシ等	16
組合等のホームページ	3
店舗からのPR等	1
その他	5
合計	28



問7：ご意見・ご要望があれば自由にお聞かせください。（一部抜粋）

・このようなイベントを度々してほしい。待っています。（複数回答）
・楽しかった。何回でもやってほしい。（複数回答）
・交流のためにはとても効果があると思います。
・チラシに持ち物の記入があればより良かった。
・初めて参加しました。とても楽しい。（複数回答）
・みんなで楽しめるので、何回でも開催してほしい。
・家から出かける気持ちになる。ありがたい。
・120世帯あったのが、今は60世帯位になった。寂しい。
・この地区で、こういうイベントは初めて。飲食店の皆さんに感謝します。
・買い物に車で10分はかかる。不便です。
・このようなイベントがあれば嬉しい。これからもお願いします。
・思いがけなく嬉しかった。食事とてもおいしかった。
・鍋に分けていただき、感謝します。
・子供が少ない。70人位か？
・とても美味しく、参加して良かった。
・味付けご飯を持ち帰れ、うれしい。ありがとうございました。

回答者属性

年齢	男性	女性
20未満	0	0
20～29	0	0
30～39	0	0
40～49	1	2
50～59	2	2
60～69	1	8
70以上	0	12
合計	4	24
		28

総 評

被災者が応急仮設住宅に入居して1年以上経過し、ある程度生活も落ち着いてきたが未だ今後の生活の目途がつかず支援を必要としている被災者がいる。
このような状況を知り、少しでも勇気づける支援を検討し、飲食業生活衛生同業組合として子供や独り暮らしの高齢者が簡単に作れる料理の講習会を兼ねて食事を提供した。
当日は八神純子さんが仮設住宅を慰問しミニコンサートが実施されることから同会場での飲食の振舞いをした。
初めてこのようなイベントに参加した方も多く、楽しかったと笑顔を見せてくれた。
外に出るキッカケとなり、大勢で話しながら取る食事は格別のものであると感じている。（釜石支部長 談）

3) 暮らし再建、なりわい再生プロジェクト事業 in 宮古

開催日時 11月4日(日)

開催場所 宮古市 津軽石小学校体育館

参加組合員 9名

共同実施組合

マッサージ体験(理容組合)

「親子で海苔太巻き作り」体験(すし業組合)

親子映画上映(興行組合)「はやぶさ 遥かなる帰還」

※飲食業組合は、10時30分より来場者に温かい汁物を提供。



興応援団
暮らし再建・なりわい再生プロジェクト

と き : 平成24年 **11月4日(日)**
10:00~15:00
と ころ : 宮古市 津軽石小学校体育館

● 出会い ふれあい交流事業 ●

1. 憩いの場・集いの場の提供
時間 10:00~13:30

① マッサージ体験
(岩手県生活衛生同業組合・
奥州生活衛生同業組合)
10:00~11:30

② 汁物等提供
(飲食業生活衛生同業組合)
11:30~12:30

● 子供たちに夢と希望を! ●

2. 体験学習コーナー(すし業生活衛生同業組合)
「親子で海苔太巻き作り」体験
(試食できます)
時間 11:30~12:30
※先着50組

3. 親子映画会(興行生活衛生同業組合)
時間 13:00~15:00
映画タイトル
「はやぶさ 遥かなる帰還」
(主演 渡辺謙)

宮古市・岩手県生活衛生同業組合宮古地区連絡協議会

イベントを楽しむ姿が印象的。

温かい芋の子汁もおいしいといって食べて下さいます。

海苔巻き体験も楽しそうに積極的に参加していました。

家族で参加、
おとなりさんと誘い合っての参加。
一人で来たら、知り合いがいた。

笑って楽しんでもらえると芋の子汁も一段と美味しくなります。

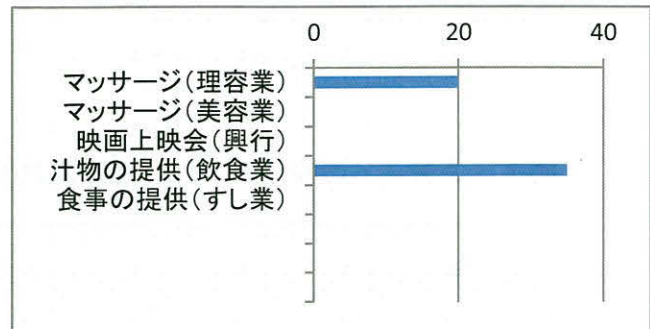
そんな交流が土壌となって、まだまだ続く復興の道なりに立ち向かっていってほしいと願います。

「なりわい再生プロジェクト」アンケート集計表：宮古市津軽石小学校

平成24年11月4日

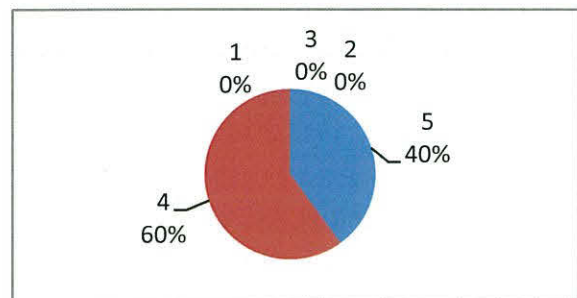
問1：本イベントでは、どのようなサービスを体験しましたか？（複数回答可）

項目	人数
マッサージ（理容業）	20
マッサージ（美容業）	0
映画上映会（興行）	0
汁物の提供（飲食業）	35
食事の提供（すし業）	0
	0
	0
	0
合計	55



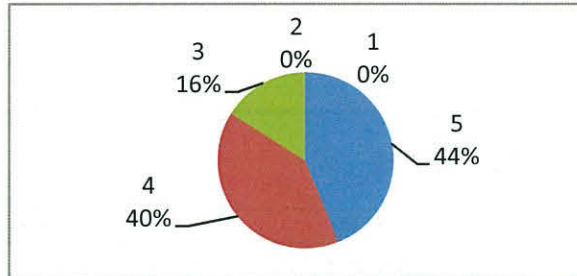
問2：本イベント、サービス体験の満足度はいかがでしたか？

項目	満足度	人数
大変満足した	5	10
満足した	4	15
ふつう	3	0
満足しない	2	0
全然満足しない	1	0
合計		25



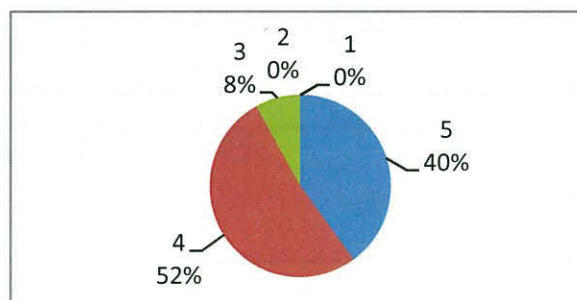
問3：本イベントはストレスや不安の緩和に効果がありましたか？

項目	効果	人数
大変効果があった	5	11
効果があった	4	10
ふつう	3	4
効果がなかった	2	0
全然効果がなかった	1	0
合計		25



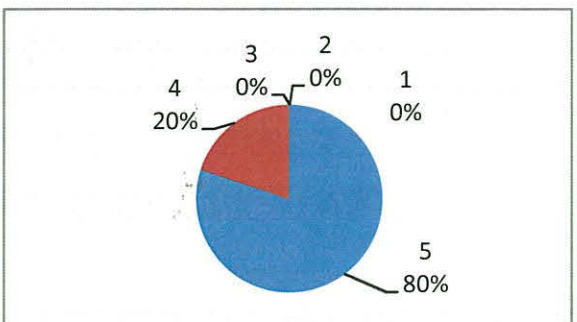
問4：本イベントは参加者同士の交流をもつきっかけになりましたか？

項目	きっかけ	人数
大変きっかけになった	5	10
きっかけになった	4	13
ふつう	3	2
ならなかった	2	0
全然ならなかった	1	0
合計		25



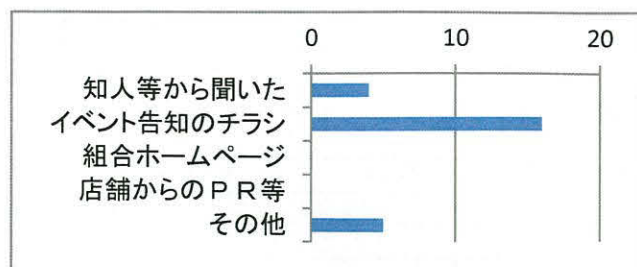
問5：今後も地域で行うイベント等に参加したいと思いますか？

項目	参加意向	人数
是非参加したい	5	20
参加したい	4	5
ふつう	3	0
参加したくない	2	0
全然参加したくない	1	0
合計		25



問6：本イベントをどこで知りましたか（複数回答可）

項目	人数
知人等から聞いた	4
イベント告知のチラシ	16
組合ホームページ	0
店舗からのPR等	0
その他	5
合計	25



問7：ご意見・ご要望があれば自由にお聞かせください。（一部抜粋）

・とても美味しかったです。ありがとうございました。 ・イベントがなければ出かけることがない。このようなイベントがあり外にでるきっかけになった。 ・イベントがあれば、家から出かける。このようなイベントが楽しみです。 ・次回の開催も楽しみにしています。 ・また、開催をお願いします。

回答者属性

年齢	男性	女性
20未満	0	0
20～29	2	0
30～39	0	2
40～49	2	5
50～59	0	2
60～69	2	4
70以上	1	5
合計	7	18

25

総 評

・宮古は支部がなかったが、有志に声をかけ内陸の組合員と一緒に対応した。後日、宮古支部が発足し、組合員が10名加入したことが大きな成果です。宮古も被害が大きく、今回加入した組合員は、被災したが元の店舗で営業している。しかし、被災した店舗の修繕、設備機器、什器類の費用と大変な負担を強いられている。閉店した店はこんな事情があるのではないか等々情報が得られた。 ・今回も子供達の体験前の11時30分から温かい汁物を提供し、来場者から好評であった。 ・集まれば笑顔も生まれ、明るく話す様子にこちらも癒される思いがした。

4) 暮らし再建、なりわい再生プロジェクト事業 in 田野畑村

開催日時 11月18日(日)

開催場所 田野畑村 アズビィホール

参加組合員 5名

共同実施組合

カラオケバス(社交事業組合)

「親子で海苔太巻き作り」体験(すし業組合)

親子映画会(興行組合)「はやぶさ 遙かなる帰還」

※飲食業組合は、11時より来場者に温かい汁物を提供。

興成援団
暮らし再建・なりわい再生プロジェクト

と き: 平成24年 **11月18日(日)**
11:00~15:30
と ころ: 田野畑村 アズビィホール周辺

出逢い ふれあい交流事業

1. 憩いの場・集いの場の提供
時間 11:00~
場所 体育館
①マツダ・林組 (坂井生活再生支援委員会、坂井生活再生内閣部)
②坂井生活再生、坂井生活再生、坂井生活再生、坂井生活再生
③坂井生活再生、坂井生活再生、坂井生活再生、坂井生活再生
2. 憩いのカラオケバス(社交事業生活再生内閣部)
時間 11:30~13:30
場所 アズビィホール
※会場費8,000円確保
3. 体験学習コーナー(すし業生活再生内閣部)
「親子で海苔太巻き作り」体験 (証書できます)
時間 12:00~13:00
※先着50組
4. 親子映画会(阿比志生活再生内閣部)
時間 13:30~15:30
場所 アズビィホール
映画タイトル
「はやぶさ 遙かなる帰還」
(企画: 坂井生活)

主催: 坂井生活再生支援委員会、坂井生活再生内閣部、田野畑村、宮古保健所



初雪!! 粉雪が舞いとても寒くテントが飛ばされそうでした。



ホールの中も
寒かったが
あったかい井
を前に
- にっこり -
とても可愛い
笑顔でした。

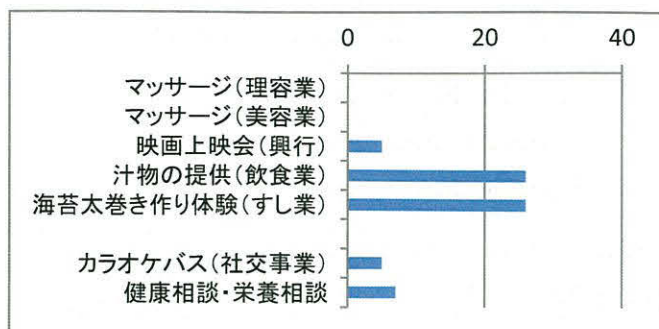


田野畑村「なりわい再生プロジェクト」アンケート集計表：田野畑村

平成24年11月18日

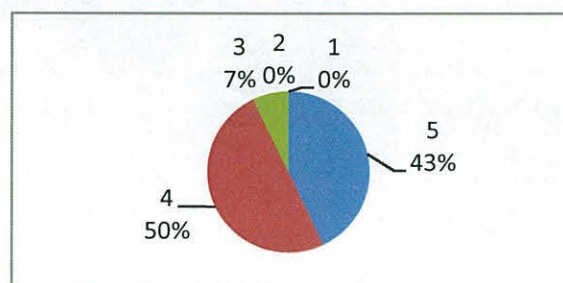
問1：本イベントでは、どのようなサービスを体験しましたか？（複数回答可）

項目	人数
マッサージ（理容業）	0
マッサージ（美容業）	0
映画上映会（興行）	5
汁物の提供（飲食業）	26
海苔太巻き作り体験（すし業）	26
カラオケバス（社交事業）	5
健康相談・栄養相談	7
合計	69



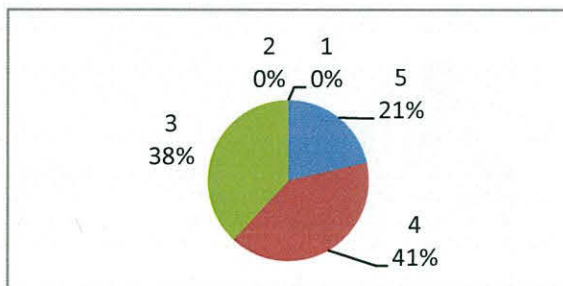
問2：本イベント、サービス体験の満足度はいかがでしたか？

項目	満足度	人数
大変満足した	5	18
満足した	4	21
ふつう	3	3
満足しない	2	0
全然満足しない	1	0
合計		42



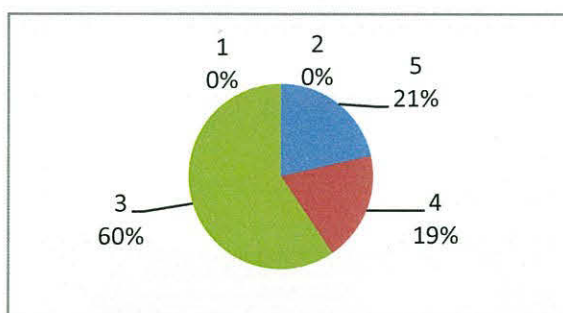
問3：本イベントはストレスや不安の緩和に効果がありましたか？

項目	効果	人数
大変効果があった	5	9
効果があった	4	17
ふつう	3	16
効果がなかった	2	0
全然効果がなかった	1	0
合計		42



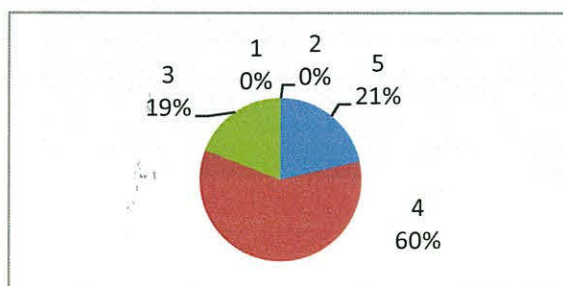
問4：本イベントは参加者同士の交流をもつきっかけになりましたか？

項目	きっかけ	人数
大変なった	5	9
なった	4	8
ふつう	3	25
ならなかった	2	0
全然ならなかった	1	0
合計		42



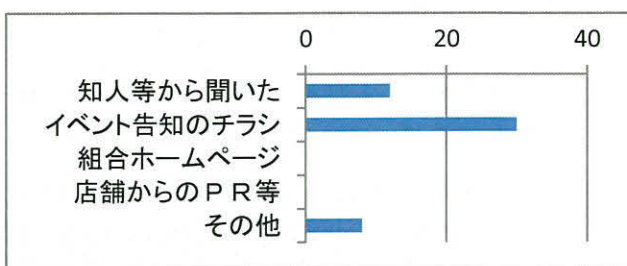
問5：今後も地域で行うイベント等に参加したいと思いますか？

項目	参加意向	人数
是非参加したい	5	9
参加したい	4	25
ふつう	3	8
参加したくない	2	0
全然参加したくない	1	0
合計		42



問6：本イベントをどこで知りましたか（複数回答可）

項目	人数
知人等から聞いた	12
イベント告知のチラシ	30
組合ホームページ	0
店舗からのPR等	0
その他	8
合計	50



問7：ご意見・ご要望があれば自由にお聞かせください。（一部抜粋）

・美味しくいただきました。ありがとうございました。
・健康が心配で、健康相談がすごくためになった。
・映画にとっても感動しました。又開催をお願いします。
・次回も開催をお願いします。ありがとうございました。
・久しぶりに映画を見れて良かったです。
・大変ありがとうございました。
・映画はあまり見ることはありませんでしたのでとても満足しました。
また見たいと思います。
・いい映画でした。感動しました。
・とても楽しいひとときでした。ありがとうございました。
・しばらく振りの映画を楽しみました。本当に良かったです。ありがとうございました。
・これからも継続して開催をお願いします。ありがとうございました。
・ほとんど手伝っていただいたけど、楽しかったです。
・海苔巻きを初めて作ってとても楽しかったです。家でも作りたいです。
・コツを教えてください、ありがとうございました。今度はお寿司を作りたいです。

回答者属性

年齢	男性	女性
20未満	3	21
20～29	0	0
30～39	0	3
40～49	0	3
50～59	4	3
60～69	3	2
70以上	0	0
合計	10	32

総 評

本日、初雪!! 朝から小雪まじりの冷たい風が吹く日でした。 飲食業組合は、温かい汁物の提供でしたので、入り口付近で芋の子汁を作りました。 休憩用のテントを用意しましたが、風が強く寒くて、思うような活用は望めなかった。 来場者にはホールの中で「てんこ盛りの芋の子汁」を振まいました。 寒さも手伝ったのか、こんなおいしい芋の子汁は初めてと絶賛され、来場者の笑顔のプレゼントに、組合員も心がほっこり。海苔巻きは大人も参加し楽しんでいました。 ひと時でも、心から楽しめる時間を提供でき嬉しく思います。
--

5) 暮らし再建、なりわい再生プロジェクト事業 in 山田

開催日時 12月2日(日)

開催場所 山田町コミュニティセンター 中央公民館

参加組合員 11名

共同実施組合

カラオケバス(社交事業組合) マッサージ提供(美容組合)

親子映画会(興行組合)「はやぶさ 遙かなる帰還」

※飲食業組合は、11時より来場者に温かい芋の子汁物を提供しました。

おと 興援援団
暮らし再建・なりわい再生プロジェクト

と き:平成24年 12月2日(日)
11:30~15:00
ところ:山田町 コミュニティセンター、中央公民館

出食い ふれあい交流事業

1. カラオケバスの提供(社交事業生活衛生同業組合)
時間 11:30~13:30
場所 コミュニティセンター2階
※自由88,000円確保
2. 汁物の提供(飲食業生活衛生同業組合)
時間 11:30~ 場所 コミュニティセンター
3. 健康相談・栄養相談の実施(居宅保健所等)
時間 11:30~ 場所 コミュニティセンター
4. 映画上映会(興行生活衛生同業組合)
時間 13:00~15:00 場所 中央公民館大ホール
映画タイトル
「はやぶさ-遙かなる帰還-」
(主演:渡辺謙)

子供たちに夢と希望を!

5. 体験コーナー(すし業生活衛生同業組合)
「海苔太巻き作り」体験・試食会
時間 12:00~13:00
場所 コミュニティセンター
※先着50組

生活衛生同業組合山田地区連絡協議会・山田町・喜古保健所



具がたくさん入った
芋の子汁



<話しかけたらおすましの顔>

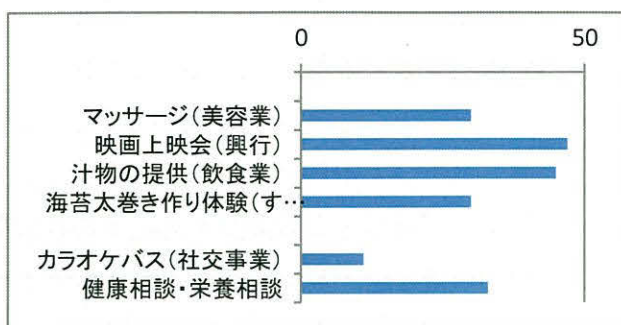
<おいしい! 最高>

「なりわい再生プロジェクト」アンケート集計表：山田町

平成24年12月2日

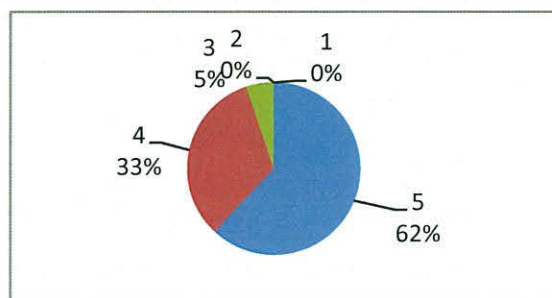
問1：本イベントでは、どのようなサービスを体験しましたか？（複数回答可）

項目	人数
マッサージ（美容業）	30
映画上映会（興行）	47
汁物の提供（飲食業）	45
海苔太巻き作り体験（すし業）	30
カラオケバス（社交事業）	11
健康相談・栄養相談	33
合計	196



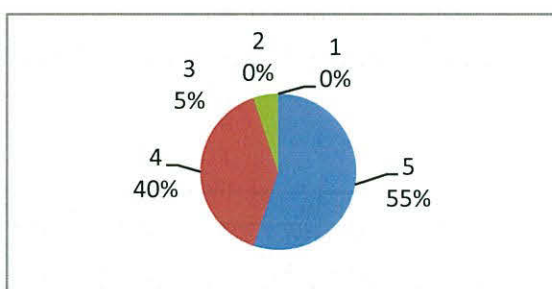
問2：本イベント、サービス体験の満足度はいかがでしたか？

項目	満足度	人数
大変満足した	5	36
満足した	4	19
ふつう	3	3
満足しない	2	0
全然満足しない	1	0
合計		58



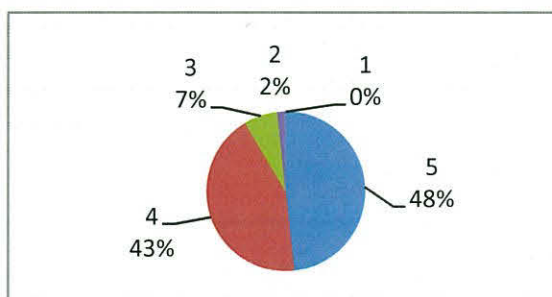
問3：本イベントはストレスや不安の緩和に効果がありましたか？

項目	効果	人数
大変効果があった	5	32
効果があった	4	23
ふつう	3	3
効果がなかった	2	0
全然効果がなかった	1	0
合計		58



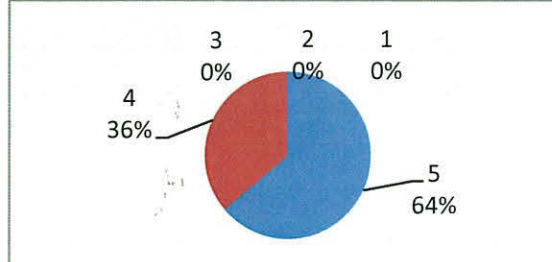
問4：本イベントは参加者同士の交流をもつきっかけになりましたか？

項目	きっかけ	人数
大変なった	5	28
なった	4	25
ふつう	3	4
ならなかった	2	1
全然ならなかった	1	0
合計		58



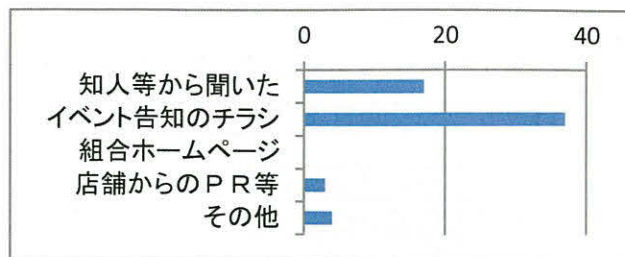
問5：今後も地域で行うイベント等に参加したいと思いますか？

項目	参加意向	人数
是非参加したい	5	37
参加したい	4	21
ふつう	3	0
参加したくない	2	0
全然参加したくない	1	0
合計		58



問6：本イベントをどこで知りましたか（複数回答可）

項目	人数
知人等から聞いた	17
イベント告知のチラシ	37
組合ホームページ	0
店舗からのPR等	3
その他	4
合計	61



問7：ご意見・ご要望があれば自由にお聞かせください。（一部抜粋）

・とても感動しました。日本人最高！
・映画とても感動しました。又開催をお願いします。
・次回も開催をお願いします。ありがとうございました。
・大変良かったです。またお願いします。
・大きいスクリーンで、とても良かったです。感動しました。
・大変満足しました。
・イベント開催を又お願いします。
・今後とも是非開催して下さい。
・このような企画があれば、また参加したいです。お願いします、（多数あり）
・室内でのイベントなので、暖かくて良かったです。
・うちでも作ってみたいです。
・大変勉強になりました。とても楽しかったです。
・難しかったけど、コツを教えていただきありがとうございました。
・初めての海苔巻き楽しかったです。海苔巻きの角を作るのには驚きました。
次はお寿司を作りたい。
・すごく美味しかったです。ごちそうさまでした。

回答者属性

年齢	男性	女性
20未満	2	4
20～29	0	0
30～39	0	0
40～49	0	1
50～59	0	9
60～69	4	22
70以上	4	12
合計	10	48
		58

総 評

天気にも恵まれ、たくさんの人が訪れました。
芋の子汁の大鍋も底が見えるほど好評で、おかわり続出。組合員にも笑顔がこぼれます。
地元の顔見知りも多く、わいわいがやがや会場一杯元気が溢れていました。
若い親子連れも多く、すしの体験コーナー也大賑わい。
アンケートの数字は少ないが、150食完食！
地元住民も組合員も心のエールを交わしました。
特に支部長は、盛岡で営業しているのに、この日の為に誠意を尽くしてくださり感謝の一日でした。（声掛けも支部長が1番でした）

6) 大船渡市立第一中学校体験学習

開催日時 12月10日(月)

開催場所 大船渡第一中学校調理室

参加組合員 7名

共同実施組合

カット・マッサージ体験(理容・美容組合)

プロが作る料理の見学体験(中華料理・料理業)

※飲食業組合は、豚汁・炊き込みご飯の調理実習



福 興応援団
暮らし再建・なにかい再生プロジェクト

と き: 平成24年 **12月10日(月)**
14:00~15:00
と ころ: 大船渡市立第一中学校

— 子供たちに夢と希望を! —

1. 体験学習の実施
時間 14:00~ 場所 体育館

① マッサージの体験
理容生活衛生同業組合・美容業生活衛生同業組合

② プロが作る料理の試食体験
中華料理生活衛生同業組合・料理業生活衛生同業組合
飲食業生活衛生同業組合

※ 第一中学校の2年生が体験学習します。
来場した地域住民の皆様には、
生徒が行うマッサージ提供のほか、料理をご試食していただきます。

2. プライダルショー
時間 14:00~ ※プロがモデルとなります。

3. ヘアショー
時間 14:25~ ※生徒がモデルとなります。

※防塵等を専用のうえ、お越しください。

岩手県生活衛生同業組合弘前地区連絡協議会・大船渡市立第一中学校



いい手つき! つくね作りはお手のもの?

大きさも考えてね。見た目も大切ですよ。

まな板はいつも清潔を心がけて下さい。

まな板が滑らないようにワンポイントアドバイス。

等々.....

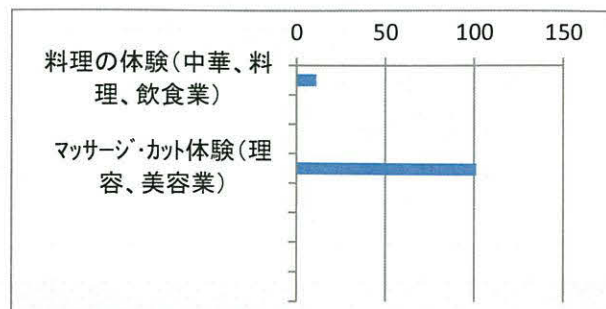


大船渡第一中学校「体験学習」アンケート集計表

平成24年12月10日

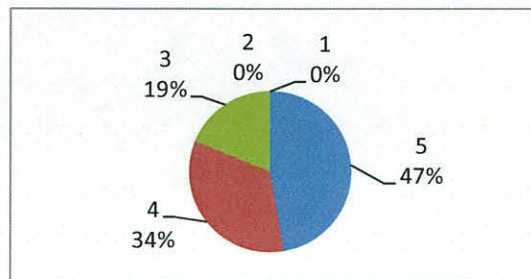
問1：「体験学習」では、どのような職業を体験しましたか？（複数回答可）

項目	人数
料理の体験（中華、料理、飲食業）	11
マッサージ・カット体験（理容、美容業）	101
合計	112



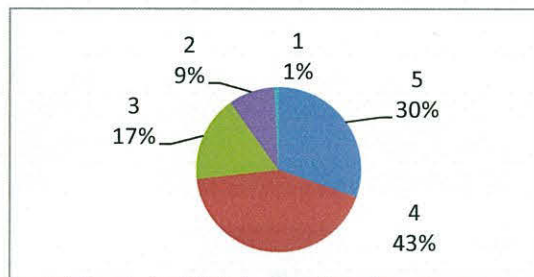
問2：「体験学習」の満足度はいかがでしたか？

項目	満足度	人数
大変満足した	5	53
満足した	4	38
ふつう	3	21
満足しない	2	0
全然満足しない	1	0
合計		112



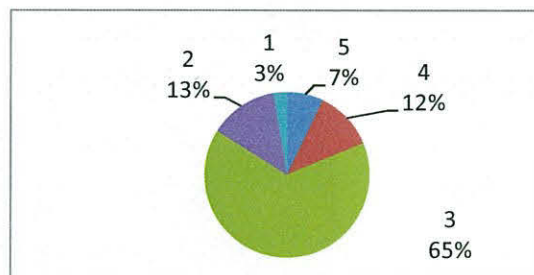
問3：「体験学習」は、将来の職業を考えるきっかけになりましたか？

項目	きっかけ	人数
大変きっかけになった	5	34
きっかけになった	4	48
ふつう	3	19
ならない	2	10
全然ならない	1	1
合計		112



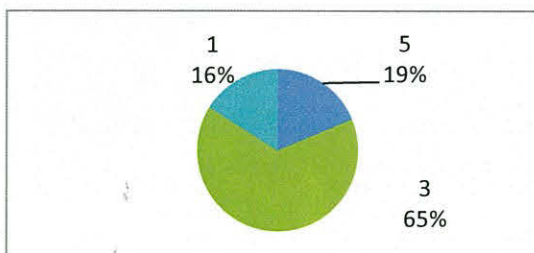
問4：体験した職業に興味・関心を持ちましたか？

項目	興味・関心	人数
大変興味・関心を持った	5	8
興味・関心を持った	4	13
ふつう	3	73
興味・関心を持たなかった	2	15
全然持たなかった	1	3
合計		112



問5：体験した職業に将来なりたいと思いますか？

項目	就業意向	人数
なりたい	5	21
	4	
どちらでもない	3	73
	2	
なりたくない	1	18
合計		112



問6：体験した感想を自由に書いてください。

①マッサージ・カットの体験

- ・美容師の仕事につきたいと考えていました。実際に体験したら、鉋の持ち方、切る角度などがとても難しかった。そんなに簡単な技術ではないんだと思いました。
- ・将来なりたい職業が美容師だったので、この体験にはすごく関心を持ちました。（5名）
- ・すごく楽しかったし、興味を持ちました。（10名）
- ・ドレスなどのショー、友達がカットしてもらおうなど、大変充実していたし、楽しかった。また体験したい。（13名）
- ・家に帰り、母にマッサージをしたら「すごい！」と言ってくれたので嬉しかった。

②料理の体験

- ・今回、シュウマイを作りました。最初の練るところから力を入れ、手の甲でやるのがとても難しかった。でもやっているうちに上達した。皮に具を入れてシュウマイの形を作るところも難しかった。試食の時は、とても美味しかったです。家でも作ってみようと思います。
- ・料理が好きで、たまに家でも料理するけど、海老フライは初めてでした。知らない作業ばかりで難しかったけどとても楽しかった。今後、自分で料理を作れるようになりたい。
- ・初めての体験でしたが、とても親切に教えていただき、良かったです。また体験したい。（7名）
- ・野菜を切るのが大変だったが、料理作りがとても楽しかった。

回答者属性

年齢	男性	女性
2年生（14歳）	58	54
合計	58	54

総 評

汁ものの作りに挑戦する。
 まな板の使い方、包丁の使い方、衛生面の注意など料理を常としているプロの組合員の的確なアドバイスに、真摯に向き合ってくれました。
 最後に盛り付けのバランスなどにもアドバイスが飛びます。
 調理をしながら、日常のこと、料理のことなどたくさん話をしました。
 チョットとしたアドバイスで、トマトがキレイに細工できた時は「オー」と歓声が上がった。
 料理の楽しさが伝わったと感じております。
 セットした料理は、近隣の仮設に生徒が運んでくれました。

7) 鵜鳥神楽演舞会・赤浜地区支援事業

開催日時 2月10日(日)

開催場所 大槌町 赤浜小学校体育館

参加組合員 22名

< 岩手日報 記事 >

お知らせ!

鵜鳥神楽演舞会!

& 昼食支援

時 期 平成25年2月10日(日)
11:00 ~ 12:30 昼食炊出し
13:00 ~ 17:00 鵜鳥神楽演舞会

会 場 赤浜小学校体育館
主 催 赤浜公民館 文化体育部
内 容 岩手県飲食業組合釜石・大槌支部の皆さんが炊出しを支援していただきます。

献立は「炊込みご飯」「カレーライス」「すいとん」の他、吉里吉里藩兵衛さん提供の「お汁粉」等です。本職の味!をご堪能できます。

昼食の後、引き続き「鵜鳥神楽」をご鑑賞ください! 神楽の演舞終了後「紅白の餅まき」を実施します。餅まきのお米は岩手県飲食業組合が提供してくれました。(炊出しの内容は準備等の都合により変更される場合があります。)

そ の 他 ※文化の伝承及び地域の平穏と先祖供養、大漁萬作、商売繁盛、厄除を願う「鵜鳥神楽」の演舞は長時間に亘りますので飲食等各自ご自由に準備し、楽しくご鑑賞してください。

大槌の皆さんのご来館をお待ちしております!

注 当日、猛吹雪とか悪天候及び津波警報等が発令された場合は中止となります。

【連絡先】 赤浜公民館 TEL. 42-6562 (fax 兼用)





あちこちで、会話に花が咲きます。 久しぶりー!! 積もる話がつきません。
 独り暮らしの高齢者は、カレーを絶賛。おいしい、おいしい、おいしい! お替り続出で大忙しでした。
 カレー・ひつまみ・お汁粉・たき込みご飯と多彩なメニューに箸も進みます。
 組合員もとても楽しそうで、元気な声が元気を呼び、神楽の前の幸せなひと時でした。
 来場者が話す神楽の講釈もなかなかなものでした。

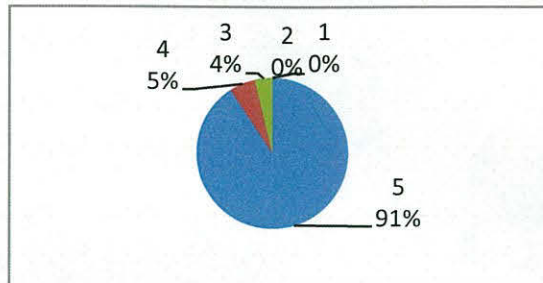
「孤独防止・地域コミュニティ再生支援」事業アンケート集計表：

平成25年2月10日

大槌 赤浜小学校体育館

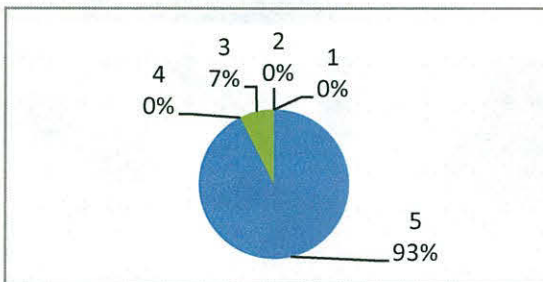
問1：本事業の満足度はいかがでしたか？

項目	満足度	人数
満足した	5	49
	4	3
どちらでもない	3	2
	2	0
満足していない	1	0
合計		54



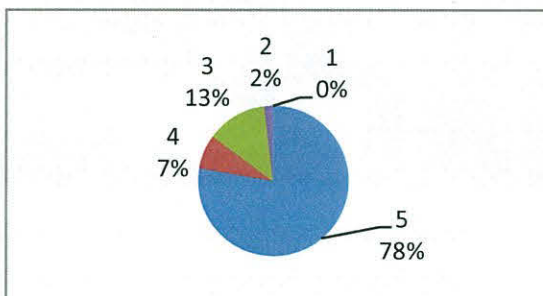
問2：本事業はストレスや不安の緩和に効果がありましたか？

項目	効果	人数
効果があった	5	50
	4	0
どちらでもない	3	4
	2	0
効果がなかった	1	0
合計		54



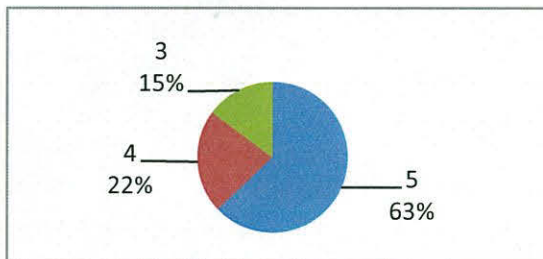
問3：本事業は参加者同士の交流をもつきっかけになりましたか？

項目	きっかけ	人数
きっかけになった	5	42
	4	4
どちらでもない	3	7
	2	1
きっかけにならなかった	1	0
合計		54



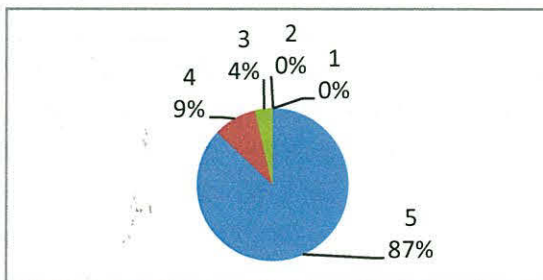
問4：本事業によって、飲食業に対するイメージは変化しましたか？

項目	イメージ	人数
良くなった	5	34
	4	12
どちらでもない	3	8
	2	
悪くなった	1	
合計		54



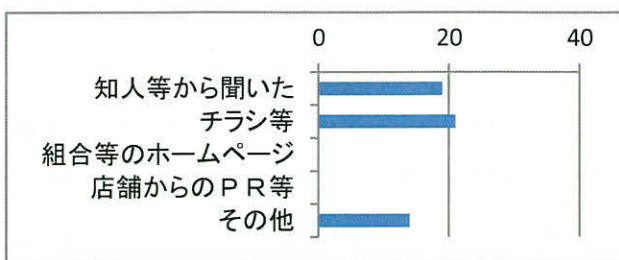
問5：今後も地域で行うイベント等に参加したいと思いますか？

項目	参加意向	人数
参加したい	5	47
	4	5
どちらでもない	3	2
	2	
参加したくない	1	
合計		54



問6：この事業をどこで知りましたか（複数回答可）

項目	人数
知人等から聞いた	19
チラシ等	21
組合等のホームページ	
店舗からのPR等	
その他	14
合計	54



問7：ご意見・ご要望があれば自由にお聞かせください。（一部抜粋）

・突然多人数で押しかけてしまったにもかかわらず、温かいご飯をいただきましてありがとうございました。
・近くでボランティアをしていましたが、声をかけていただき温かい気持ちでいっぱいになりました。
・ボランティアで訪れていたが、地域の方とお話ができて良い交流ができました。
・カレーが美味しく、おかわりをしてしまいました。（複数回答）
・どのメニューもとても美味しく楽しかった。
・明るく接していただきとても気持ちがよかった。ありがとうございました。
・心も、体もポカポカ！とても美味しくかった。
・ボランティアなのに温かく迎えてくださりありがとうございます。
・寒い日ですが、体も心も温まりました。
・とても美味しくうれしかった。ありがとうございました。（複数回答）
・津波が歳を持っていったので元気にしている。
・家にいれば寝てばかりいる。イベントがあれば出かけられる。
・仮設住宅はガラス1枚で寒い。障子とか二重の工夫があればありがたい。
・歌を聴きたい。踊りとかもいいなー。
・早く家を建てられるようになりたい。
・タイムリーでメニューも良かった。（冬は何もなく、寂しく思っていた。）（複数回答）
・めったに集まる処がないので、久しぶりに知人に会えて嬉しい。（複数回答）
・40年も同じ処に住んでいたのに離れ離れで寂しい。今日は会えて楽しかった。
・バスでの買い物が不便で大変。近くに食堂ができると嬉しい。

回答者属性

年齢	男性	女性
20未満	2	12
20～29	4	9
30～39		
40～49	4	2
50～59	1	1
60～69	2	3
70以上	2	12
合計	15	39
		54

総 評

今回は、大槌赤浜公民館の主催で、「鶴鳥神楽」の演舞会にあわせ、飲食業組合員がカレーライス・炊き込みご飯・すいとん・お汁粉など多種類用意しました。
旧暦の元旦なので、来場者が喜ぶものをと支部で検討を重ね、子供から高齢者まで喜んでいただきました。
「鶴鳥神楽」はとても楽しみにしていて、大勢の人が来場。たくさん話を聞いたり情報交換する姿があちこちで見られ、笑顔満タンの一日でした。
中でも「津波が歳を持っていったので、こうして元気でいられる」と話されたご婦人に拍手。涙が出そうになりました。
寒い冬の開催が特に喜ばれ、久しぶりに家を出てきたと話す人もあり地域コミュニティ支援に大いに貢献したと感じています。

8) 復興支援・ひな祭り簡単メニュー講習会

開催日時 3月3日(日)

開催場所 釜石市甲子町第6仮設団地 談話室

～復興支援・ひな祭り簡単メニュー講習会～

1 目的

東日本大震災からまもなく2年が経過し、ある程度生活も落ち着いてきましたが、いまだ今後の生活の目途がつかず支援を必要としている被災者がいます。このような状況の中、少しでも勇気づける支援を検討し、私達飲食業生活衛生同業組合は、子どもや独り暮らしの高齢者等が簡単にできる料理の講習会を兼ねて被災者の支援をします。

2 メニュー

炊き込みご飯・ひつつみ汁・甘酒・カレー

3 その他

仮設住宅談話室前で五徳・大釜を設置し、調理する。

飲食は談話室内を使用

<参加組合員> 22名



訪問はとても喜ばれました。
暫らく誰も訪れなかった・・・と。
強い風にもめげず、大勢集まって
下さいました。



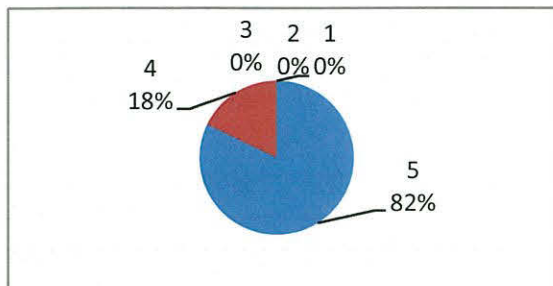
「孤独防止・地域コミュニティ再生支援」事業アンケート集計表：

平成25年3月3日

釜石市甲子町第6 仮設団地

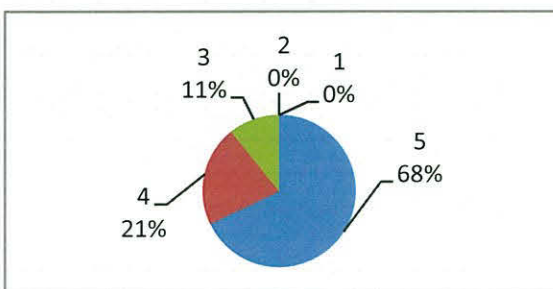
問1：本事業の満足度はいかがでしたか？

項目	満足度	人数
満足した	5	23
	4	5
どちらでもない	3	0
	2	0
満足していない	1	0
合計		28



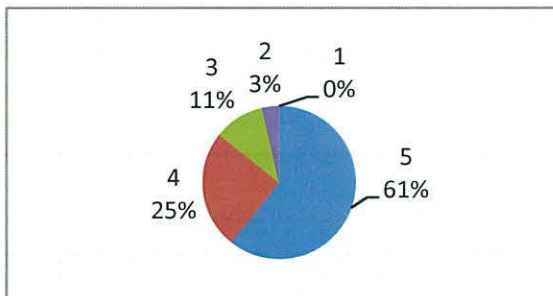
問2：本事業はストレスや不安の緩和に効果がありましたか？

項目	効果	人数
効果があった	5	19
	4	6
どちらでもない	3	3
	2	0
効果がなかった	1	0
合計		28



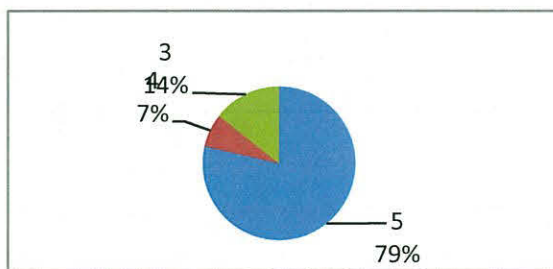
問3：本事業は参加者同士の交流をもつきっかけになりましたか？

項目	きっかけ	人数
きっかけになった	5	17
	4	7
どちらでもない	3	3
	2	1
きっかけにならなかった	1	0
合計		28



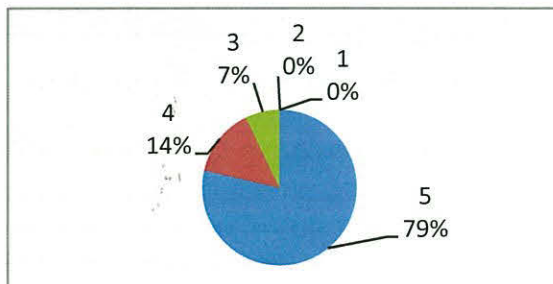
問4：本事業によって、飲食業に対するイメージは変化しましたか？

項目	イメージ	人数
良くなった	5	22
	4	2
どちらでもない	3	4
	2	0
悪くなった	1	0
合計		28

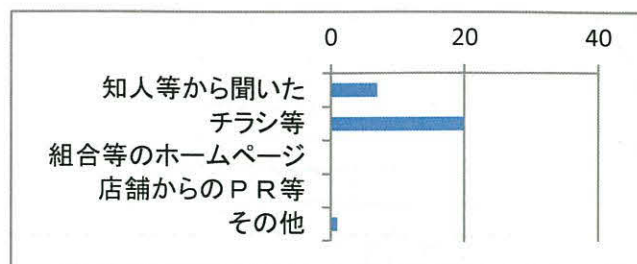


問5：今後も地域で行うイベント等に参加したいと思いますか？

項目	参加意向	人数
参加したい	5	22
	4	4
どちらでもない	3	2
	2	0
参加したくない	1	0
合計		28



項目	人数
知人等から聞いた	7
チラシ等	20
組合等のホームページ	
店舗からのPR等	
その他	1
合計	28



- ・継続して訪れてほしい。
- ・ありがたく思います。
- ・うれしい。また来てください。
- ・来年も待っています。
- ・しばらく訪れる人もなかったので、とてもうれしい。
- ・できればもう1度お願いします。
- ・来てくれてありがとうございます。また来て下さい。（複数回答）

年齢	男性	女性
20未満	1	2
20～29	0	0
30～39	2	0
40～49	1	0
50～59	1	4
60～69	4	5
70以上	3	5
合計	12	16

今回は「ひなまつり簡単メニュー講習会」と題して、子どもや一人暮らしの高齢者が簡単にできる料理を揃え仮設住宅住民を中心に周知した。風が強かったが、テントを利用し来場者とコミュニケーションをとりながら調理した。家族で参加した人も多く見られ、来れない人にも食べさせたいという思いに応え、お持ち帰りも準備した。独り暮らしの仮設住宅を訪れたが、チョットとした家具で満杯の部屋の狭さに、改めてみな不自由を強いられていることを実感した。写真は取れなかったが、末端の実態をよく知るべきだと痛感した一日でした。

業務用ワゴン車の共同利用

組合で軽ワゴン車を2台レンタルし、陸前高田支部で共同利用をした。

レンタル期間が10月からと半年間の支援でしたが、仕入・共同のゴミだし等はもちろんのこと、陸前高田市内全般に配達営業をしている。一日平均60キロから80キロ使用し、毎日の業務に欠かせないものとなっている。使用者が必ず日誌をつけ管理している。

引き続きレンタル支援を強く望んでおり、組合員の自立再建にむけ空き期間のない支援を模索している。

Ⅳ 被災組合員の声（25年1月調査）

- ・仮設店舗があと2年です。次の店舗の場所のかさ上げの高さ、面積も未定なことが不安です。
- ・現在休業しております。営業を再開したくて地元の土地をさがしておりますが、市の方の話が変わるので、地主さんはなかなか貸してくれません。現在体調が悪く病院に通院しています。店舗を新しくするには、800万円くらい借りなければできません。借金はないのですが、自分の力の無さに情けなく思っています。
- ・仮設店舗での営業は2年後までとのこと。その後については何も考えていない状態です。というのも、将来どのように整備されるのか、どんな街に変わっているのか想像がつかないからです。屋台村は20店舗の集合ですが、できればこのような形で続けていけたらいいと思います。
- ・仮設店舗で営業を始めて1年が過ぎようとしています。あと2年で仮設店舗での営業が終了してしまうので、その後がとても不安です。
- ・建物は修繕を完了している。立地としても浸水地域ではあるが駅周辺であり満足している駅周辺に賑わいグループとして補助金の申請をしたいのですが、営業再開希望の同志をまとめてほしい。又、そのようなグループがあれば入れてほしい。
- ・23年11月末、修繕を完了し、地元で営業を再開しておりますが、不安定な状態です。被災直後より、市・県・支援機関を何らかの助成がいただけないものかと訪ね歩きましたが、飲食関係には全くないとのことでした。工事関係者に協力をいただき完成となりましたが資金調達は、金融機関から借入できず、個人から借入しました。一部工事代金が未払いとなっており返済の目途はなくご迷惑をおかけしております。
飲食関係でもグループを組めた方は申請又は許可が下り補助金を受領したかに聞いております。私事ではありますが、情報不足もあり説明会等も後日新聞で知る有様です。
申請の方法も解らない再開希望の店舗全員がグループ補助金の申請ができる環境を作ってくれることをお願いします。飲食関係は商店同様賑わいの町づくりです。食べる、飲む、買う、集うは人の生きる力、働く意欲、被災地の復旧、復興の活力として不可欠と考えます。
- ・以前の店から少し離れた所に、自力で店を新築しました。いろいろと支援金を戴いた方もあると聞きましたが、私は情報不足で知りませんでした。借入金の返済等でこの先不安です。
- ・屋台村に入っています。1店舗1店舗離れている店と違い、客の流れがいいと思います。ただ店舗が小さいので人数の多い集まりは入りません。早く土地が決まり、あと何年と心配しなくてもいいようになればと思います。営業から1年過ぎましたが、いろいろな面で支援していただけたら助かります。
- ・仮設店舗にいれるうちはいいが、その後の見通しが立っていない。仮設の期限も迫っている

のに再開する場所がない。すごく不安です。

- ・工事に来ている他県の方でマナーの悪い人がいて困る。刺青を見せたり乱れたりしたことがあって大変だった。相談できる所があるといいと思う。
- ・店舗兼住宅は全壊。土地は借地で現在仮設店舗で営業中です。来年12月で地主との契約が切れます。復旧・復興が遅れ気味で、これから先の見通しが立ちません。
- ・震災時には入院していました。退院して帰って見たら、店の中は泥だらけ、カラオケ・テレビ・飲物類全部壊れていました。再開できるまでに2ヶ月かかりました。
料理を作るのが好きなので、頑張ります。
- ・頑張っております。被災した機材等修理して使用しています。新品にかえたいと切に思います。補助があれば助かります。
- ・妻と二人で営業しています。二人とも体力が無くなりつつあり不安です。休む日が多くなりお客さんに迷惑をかけています。
- ・被災し、機械器具等壊れたが、一部損壊なので、支援・義援金は全くいただけず大変です。
- ・沿岸から内陸に店を構えましたが、沿岸ほど助成がありません。店舗自宅共に流失しておりますので、国・県の援助があれば各店舗が助かります。何か手立てはあるでしょうか。
- ・従業員の確保が大変です。
- ・現在仮設店舗で営業しています。近い将来本設営業を計画したくても、土地の問題がネックです。助成金等の計画が土地決定がない状態でたち止っている。現在は良いが、将来の不安が大である。
- ・仮設店舗での冬期営業の不安（すきま風・乾燥。断熱）
運転代行、タクシーの絶対数が不足している。全体的に組合員のみならず疲れている感じです。
- ・浸水区である不安。建物・地代等の支援が終わってからの自力再建は難しい。賃貸の住居兼店舗ができれば助かります。
- ・まだまだ全体的に店舗数が少ない。昼の時間帯は支援の人達が多く来てくださるので、店舗間で流れができるようなサービスを考えたい。
- ・経済的支援が不足していると感じる。
私は震災で以前の店が全壊してしまった。仮設店舗の方は無料で入れ営業を再開しているのに、私はほぼ自費で営業を再開した。経済的支援の格差を感じています。
- ・まずまず商売は軌道に乗っているが、地盤沈下の影響で、大潮・高潮・大雨の時周辺の街が浸水して商売が困難になる状態がたびたび続く。この先も心配を抱えての毎日です。
- ・住宅ローン返済のため休業している。不安です。
- ・震災による人材不足（引越し犠牲者） 募集をしても全く効果なし。
- ・本設で、事業再開までの公的支援（グループ補助、二重ローン等）が無いと再開に大きな支障となる。
事業を再開する予定地（震災前と同じ）まちづくりの方向性が明確でない。
- ・街方で営業しておりましたが、個人消費額が少なく売上UPに苦勞しています。国からの補助がことごとく却下され矛盾を感じております。手続きが面倒で許可がなかなか下りず営業する上でかなり苦勞しました。再考をお願いします。
- ・営業する場所がほしい。
- ・組合員の中でもまだまだ営業再開できずにいる仲間がいます。再開したが、援助や補助が飲

食組合員の場合、格差が見られる。金融（公庫・銀行）関係ももう少し国、県などの支援援助と併せた営業に向けての協力をお願いしたい。

- ・人口が減少したうえ復興が進まないため厳しいです。
- ・仮設店舗ということで、営業時間だ24時までとの決まりがあります。運転代行やタクシーの待ち時間のためにお客様がいても飲食物はだしてはいけないという決まりがあり警察が廻ってきます。その為、お客様がいらしても11時30分前にはお断りしなければならない状況です。短時間の営業ではなかなか大変です。営業時間の延長ができればと思っています。
- ・客足が少ない。（民家が少ないせいか、日曜日は人通りがない）
夕方からの商売なのに、日中人はいても夜になると静かで暗く寂しい。
- ・店は全壊した。3ヶ月間休業し、6月末から営業を再開したが、什器類の援助が一切なく苦労している。塩水、へドロに浸かった什器は使用できない。（ボックス・カウンター用布椅子やカラオケ電気製品）飲食店の大半の店は上記のような事で閉店になったと思う。
- ・資金繰り等で苦心している。今後街の中がどのように復興して行くかわからない面が多分にある。組合を通じて良い方向に進んでいきたい。
- ・被災した店舗跡を借りての新規開業ですが、被災地での新規開業者へのバックアップが少なすぎて、すぎる所がありません。助成金等があっても雇用者の制限などがあり、経営が厳しい状況です。
- ・津波で店舗の1階部分約1m70cmが浸水し、営業再開するのに1,000万円借金したので、一日でも早く返済したいと思い毎日頑張っています。
- ・被災した店舗の修繕、設備機器や家電製品等の費用、休業中の生活費等個人の負担がとても大きかったが、補助金もなく、健康保険

V 課題点 今後の展望

24年は補助事業の内示が遅く支部組合員にも無理を強いてしまったと反省している。

又、テント利用については、被災者の孤独防止、地域コミュニティ支援として、被災住民の憩いの場、お休み処、交流の場として活用する予定でしたが、寒さに向かい、テント利用が数回に留まった。飲食業は、食事提供する場合に火を使用するので外で調理することが多い。このような状況からも、テントは必要であるが本年度はよい結果を望めなかった。

スタートが遅く、期間が短かった点を除けば、たくさんの交流があり、地域コミュニティの支援には大いに貢献し、飲食業のイメージUPが計られた。

又、組合員の結束が強まり、助け合い励ましあって、事業再開を目指し頑張っている組合員の大きな力となってきている。

被災地の復興計画が進まず、仮設店舗の営業期間も限りがあり、将来に多種多様な不安を抱えている組合員を支援していくためには、地域の活性化と共に歩んでいかなければならず、今後も被災者支援と併せて組合員の力となれる事業を実施する。

組合員が、自立再建意欲を失わないよう、他の生衛組合や行政・地域と連携したイベントを継続して実施する。